

当社の再建に関する一部報道について

現在、当社は外部専門家委員会を設置し、エアバッグのリコール問題への対処を目指すべく、当社再建策の策定作業を依頼しております。

再建策の策定にあたっては、リコール交換部品の供給を含めた製品の安定供給を最優先に考えておりますが、法的手段による再建は、サプライチェーンの維持を困難にし、供給責任を果たせなくなる恐れが高く、また結果として当社の広範なステークホルダーに多大なご迷惑をおかけする懸念があります。

今般、あたかも法的整理を前提に進められているかのような誤解を招きかねない一部報道により、混乱をきたしましたことは誠に遺憾であります。かかる法的手段による再建を選択することは当社として想定しておりません。当社は全てのステークホルダーに配慮した、関係者合意による再建の方向性を目指しており、今後とも関係者には継続的なご協力・ご支援をお願いして参ります。

引き続き同委員会の下で、当社に対する新たな出資者を募る等再建のための活動を行なって参りますが、当社の意向については外部専門家委員会にも十分承知いただいております。再建策についてはかかる点を踏まえ関係者と協議中の段階であり、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上